

御影北部あんしんすこやかセンター

令和4年度の御影北部あんしんすこやかセンター事業運営状況について、下記の通り報告します。

1 令和4年度総括

○ 御影北部圏域の概要

御影北部圏域の高齢者人口は4393人、高齢化率が24.6%、高齢者数は67人増であり、御影郡家2丁目、鴨子ヶ原3丁目の高齢化率が30%を超えています。介護予防プラン管理数については、年間2859件で、前年比97.4%です。センターの主な事業である相談対応件数は1918件で、新規相談は280件（45件増）となっています。

○ センター事業目標について

あんしんすこやかセンターの事業目標については、令和3年度からの長期目標（3年間）は、「地域住民が各地区の福祉課題を共有し、相談しあえるようになる。」でした。

令和4年度の短期目標としては、以下のとおりです。

（鴨子ヶ原）

鴨子ヶ原地区の課題について、住民が地域交流会議にて情報交換を行う。

（御影、御影郡家）

サロン形式の相談会に参加することにより、地域住民が相談しやすくなる。

民生委員などが声掛け訓練などに参加する。

地域ケア会議等を開催し、8050問題や引きこもりの課題について連携を図っていく。

（御影山手）

御影山手地区の住民がセンターを身近に感じ、相談しやすくなる。

コロナ禍の中、地域住民がフレイル予防に取り組める。

実施結果としては、

（鴨子ヶ原）

地域ケア会議を4月と9月に開催しました。4月の議題は「コロナ禍における地域のつどいの場について」とし、5月以降のつどいの場「青空コンサート」「学び塾」などについて話し合いをし、その後のつどいの場の開催に至りました。9月は「みんなで学ぶ土砂災害・洪水からの避難」というテーマで防災士から講義を受け、意見交換や課題について話し合いました。

（御影・御影郡家）

12月に講義形式の相談会を開催しました。「成年後見制度や家族信託について学ぶ」と題し、事前に地域のケアマネジャーから困りごとなどを聴き取りしたうえで企画、問題解決の糸口などを個別にも相談することができました。

声かけ訓練は6月に実施し、民生委員の方々と共に講義を受け訓練し振り返りをしました。

7月には、地域ケア会議（個別編）を開催しました。神戸ひきこもり支援室の方に現状など紹介頂き、センターから模擬事例を出して多職種連携の大切さを確認しました。

（御影山手）

9月に介護フレッシュ教室を開催しました。事前に地域住民からニーズの聴き取りをし「防

「犯罪クイズ講座」を行い、参加者同士の交流などを楽しんで頂きました。

また、去年同様、11月にフレイル予防教室を開催し、フレイル改善通所サービスにつなげることができました。

(その他)

平成27年度に鴨子ヶ原にある特別養護老人ホーム友愛苑内に御影北部あんしんすこやかセンター開設以降、地域住民（御影、御影郡家、御影山手）より、センターが遠くなったとの苦情があります。地域ケア会議においても課題となり、「御影相談会」「まちかど相談」の開催などにつなげて参りました。

地域としては、不便であることから、東灘区長に要望などが入っており、12月に御影北ふれあいのまちづくり協議会メンバーとの話し合いを行いました。そこで、地域住民にとってセンターの場所が遠く相談しづらい、高齢者の総合相談窓口として身近な存在になってほしい等のご意見を頂きました。コロナ禍に入り、「御影相談会」はほとんど実施されておらず、郡家自治会館で「まちかど相談」を開始してきましたが、利用は年に数人であり、殆どはご自宅訪問か来所、電話相談になっていることなど報告させて頂きました。

あんしんすこやかセンターの広報啓発のために、各自治会長が地域の掲示板にあんしんすこやかセンターのチラシを貼りましょうと提案して下さい、1月にはすべての自治会掲示板にチラシを貼って下さいました。御影山手ではチラシを全戸配布（2000枚）して下さいました。しかし、遠方であるとの課題は今後も継続していきます。センター職員としては、地域住民の気持ちに寄り添い対応していかねばならないと常に感じています。

○ 神戸市によるセンター運営評価について

令和4年5月にありました、令和3年度の運営評価につきましては、指摘事項はありませんでしたが、令和4年度運営評価については、令和5年1月～4月まで主任ケアマネジャーが不在であったため、不適となります。

主な事業実績については以下の通りです。

2 令和4年度利用状況について

(1) 介護予防支援事業実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 予防給付 | 154 | 153 | 148 | 152 | 155 | 160 | 166 | 168 | 166 | 162 | 158 | 159 | 1901 |
| 総合事業 | 92 | 85 | 91 | 80 | 79 | 73 | 72 | 77 | 80 | 77 | 79 | 73 | 958 |
| 合計 | 246 | 238 | 239 | 232 | 234 | 233 | 238 | 245 | 246 | 239 | 237 | 232 | 2859 |
| 新規加算 | 3 | 4 | 3 | 3 | 10 | 7 | 5 | 8 | 2 | 3 | 9 | 7 | 64 |
| 前年比% | 106.4 | 102.1 | 101.3 | 97.9 | 97.1 | 93.2 | 96.0 | 96.9 | 95.8 | 96.4 | 95.2 | 92.4 | 97.4 |

(2) 相談対応件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 総合相談 | 129 | 149 | 173 | 145 | 155 | 179 | 156 | 158 | 154 | 167 | 151 | 204 | 1920 |
| 介護予防 | 323 | 296 | 324 | 355 | 316 | 310 | 357 | 327 | 379 | 302 | 359 | 323 | 3971 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|
| 権利擁護 | 25 | 20 | 19 | 20 | 26 | 4 | 8 | 6 | 6 | 7 | 9 | 14 | 164 |
| ケアマネ ジメント 支援 | 42 | 34 | 54 | 56 | 85 | 39 | 45 | 59 | 53 | 65 | 55 | 64 | 651 |
| 地域 支えあい | 14 | 25 | 14 | 12 | 15 | 16 | 24 | 20 | 14 | 4 | 23 | 9 | 190 |
| 認定申請 | 17 | 29 | 28 | 19 | 31 | 12 | 22 | 19 | 24 | 15 | 24 | 25 | 265 |
| その他 | 30 | 48 | 131 | 4 | 16 | 13 | 147 | 36 | 6 | 95 | 148 | 71 | 745 |
| 合計 | 580 | 601 | 743 | 611 | 644 | 571 | 759 | 625 | 636 | 655 | 767 | 710 | 7906 |
| 前年比% | 95.6 | 98.5 | 122.0 | 81.7 | 107.0 | 86.8 | 122.6 | 106.5 | 81.0 | 105.5 | 134.1 | 76.7 | 99.5 |

(3) 地域ケア会議

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 開催数 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 参加人数 | 10 | 0 | 0 | 15 | 0 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 |

(4) 広報啓発の内介護予防普及啓発に関すること

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 開催数 | 3 | 2 | 12 | 1 | 1 | 3 | 3 | 2 | 1 | 3 | 7 | 2 | 40 |
| 参加人数 | 50 | 50 | 250 | 15 | 15 | 28 | 52 | 25 | 15 | 45 | 75 | 26 | 646 |

(5) 介護リフレッシュ教室

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 合計 |
|------|------|------|------|------|---|---|----|
| 開催日 | 5/19 | 7/20 | 9/21 | 11/9 | | | 4 |
| 参加人数 | 8 | 10 | 8 | 7 | | | 33 |

3 職員体制

| | |
|-----------------|----|
| 主任ケアマネジャー | 1名 |
| 社会福祉士 | 1名 |
| 看護師 | 1名 |
| 地域支え合い推進員 | 1名 |
| 介護予防支援担当ケアマネジャー | 2名 |

12月地域支え合い推進員が退職、1月主任ケアマネが推進員に異動。2月社会福祉士が退職し、特養から社会福祉士が異動。主任ケアマネ不在が1月から4月まで継続。介護予防支援担当ケアマネジャー1名が5月から病休となり、3月に復帰。

4 令和4年度事業実施状況について

(1) 職員研修の実施について(職員資質向上)

センター内では、職員資質の向上と情報共有を目的に、月1回センターミーティング・ケース検討会議で困難事例を検討しました。また、センターや行政主催で会議や研修、法人内及び法

人外研修には 30 回延べ 45 名の職員が参加しました。主な内容は以下の通りです。

1) 神戸市・東灘区及びあんしんすこやかセンターが主催する主な研修

| 日 時 | 会 議 内 容 | 出務職員 |
|-------|--|------|
| 7/8 | 令和 4 年度神戸市介護予防・フレイル予防対応研修 | 山本 |
| 7/12 | 「こども・若者ケアラー」への支援 | 吉岡 |
| 7/26 | 令和 4 年度定期巡回・随時対応サービス普及セミナー | 山本 |
| 8/24 | 令和 4 年度あんしんすこやかセンター職員テーマ別研修 | 毛利 |
| 8/29 | 心臓疾患を持つ利用者の退院時支援を考える | 吉岡 |
| 9/12 | 東灘区高齢者虐待防止研修会「高齢者虐待とその対応について」～介護者（ケアラー）の立場に立った支援を考える | 毛利 |
| 9/29 | 令和 4 年度あんしんすこやかセンター職員研修 「地域診断」 | 毛利 |
| 11/14 | 歯科・口腔ケア研修会～訪問歯科診療との連携について～ | 吉岡 |
| 1/27 | 令和 4 年度神戸市認知症地域支援推進員研修 | 山本 |
| 2/21 | 東灘区障害者支援の研修 障害者福祉を理解しよう | 吉岡 |
| 3/13 | 令和 4 年度テーマ別研修全市発表会 | 笹部 |

2) 神戸市・東灘区及びあんしんすこやかセンター以外が主催する主な研修

- ①法人内研修 全職員 高齢者虐待防止及び個人情報保護研修受講
課長以上の役職者 コンプライアンス及び内部統制受講
職員 感染症・倫理・地域貢献・安全運転研修受講

②法人外の主な研修

| 日 時 | 研 修 内 容 | 出務職員 |
|--------|--|------|
| 7/5 | センター職員としての 8050 問題の向き合い方 | 毛利 |
| 8/26 | ちょっとマニアックな難病の制度 | 山本 |
| 10/3 | 全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会 | 吉岡 |
| 12/3 | ACP につなげる活動の実際 | 山本 |
| 3/23 | コロナ禍により深刻化する生活困窮者の実態～ほっとかへんネットはどう切り込めるのか | 笹部 |
| 3/25 | 「食べる」を支える多職種連携～耳鼻科医の立場から | 笹部 |
| 7 日間開催 | 介護支援専門員研修 | 山本 |

(2) センター業務については以下の通り

1) 介護保険要介護・要支援認定申請代行

265 件の申請代行業務を実施し、昨年度より 10 件程度減少しました。

2) 総合相談業務

総合相談支援事業は、地域の高齢者が、住みなれた地域で安心してその人らしい生活を

継続していくことができるようにするため、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、機関または制度の利用につなげる等の支援を行いました。昨年度と比べて 289 件増でした。

介護相談 1029 件 入所・退所相談 276 件 実態把握 110 件 介護保険外 124 件

3) 権利擁護業務

権利擁護事業は、地域の住民や民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から等の支援を行いました。昨年度と比べて対応件数が 100 件程度減少しています。

高齢者虐待 130 件 成年後見制度 32 件 措置 0 件 消費者被害 2 件

4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業は、地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、介護支援専門員に対する後方支援や関係機関とのネットワーク構築による会議を行いました。ケアマネジメント支援については、昨年度より 200 件程度増加しています。

包括的・継続的ケアマネジメント支援 554 件

住吉北部・御影北部ネットワーク会議の開催 3/23

5) 困難事例対応

認知症や虐待等の困難事例に関して、ケアマネジャー等の担当者と随時カンファレンスを実施し、情報の共有を図り適切に対応しました。件数は昨年度より倍近く増加しています。

97 件

6) 介護予防支援業務

生活上さまざまな課題を抱える高齢者に対して適切な支援を行なうことにより、要支援・要介護状態の予防をし、高齢者の自立した生活の支援を行いました。昨年度と比べて微減です。

介護予防支援・介護予防ケアマネジメント 3,971 件

7) 地域見守り活動推進事業

高齢者が地域で安心して生活ができるよう、あんしんすこやかセンターの専門職とチームアプローチを図りつつ、地域住民間による見守りができるコミュニティづくりを支援するとともに、介護予防の推進を図りました。今年度も新型コロナウイルス感染症に留意した活動の支援となりました。

○ 主な会議とつどいの場の後方支援等

小地域地域支え合い連絡会 介護予防教室（御影北すまいる体操）など

○ 相談対応件数 190 件

8) 広報・啓発

地域住民、民生児童委員、関係機関等に対し、あんしんすこやかセンターの所在・役割等を広報・啓発を実施。特に、各自治会長のご協力により地域の全掲示板にセンターについての広報チラシを掲示させていただきました。今年度も地区によっては地域行事の再開が難しく、直接の広報啓発が難しい所もありましたが、すこやかレターの配布等、昨年度に

引き続き実施しました。

広報対象人数 1,051人 パンフ配布数 1,051数

9) 包括的地域ネットワーク業務

東灘区やセンターが主催する研修やネットワーク会議、さらに地域が主催する会議に積極的に参加。さらに個別支援のための地域ケア会議を 回開催し、関係機関との連携に努めました。

| | | | | |
|-----------|-----|-----|-------|------|
| センター主催の会議 | 会議数 | 4回 | 参加人数 | 40人 |
| 行政等が主催の会議 | 会議数 | 60回 | 参加職員数 | 71人 |
| 地域主催の会議 | 会議数 | 96回 | 参加職員数 | 128人 |

10) 介護予防普及啓発事業

高齢者及び介護保険事業者に対して介護予防に資する普及啓発を図ることを目的とする事業です。今年度は、感染症予防に留意し、「御影北すまいる体操」を毎月開催しました。

11) 地域ケア会議の開催

地域ケア会議は地域包括ケアシステム（誰にでもやがて訪れる高齢期を安心して迎えるための地域づくり）を構築し、暮らしを豊かにするための話し合いの場であり、今年度も個別のケース会議と地域課題についての会議を年3回行いました。

12) 認知症地域支援推進事業

認知症の人の意見が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、①地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割や②地域における認知症の人と家族への支援体制の構築を図りました。

13) 認知症ネットワーク構築支援事業

鳴子ヶ原地域を拠点として認知症ネットワーク「笑顔をつなぐネットワーク会議」を開催し、昨年度コロナにより中止となった青空コンサートを5月に開催しました。

14) 医療と介護の連携

今年度も、感染症に関する課題などを共有するため、オンラインを駆使し医療介護サポートセンターと情報共有を図り、個別相談や研修の企画を検討しています。

15) 介護者支援

介護である家族に対する身体的精神的負担の軽減・自助グループ育成を支援する目的に介護リフレッシュ教室を年4回開催しました。

16) 法人における地域貢献事業開催支援

法人における地域貢献として、わくわくウォークラリーの開催を支援し、地域住民の皆さまに参加していただけるように企画運営や広報啓発活動をしました。

(3) 個人情報の保護と取り扱いについて

神戸市の運営基準に基づき、個人情報の保護に取り組みました。

(4) 神戸市への改善報告

今年度はありません。

(5) センターへの苦情

今年度はありません。

5 会議等

1【職員会議】

月1回開催し、月間予定の確認及び事業報告及び事業計画の進捗状況及び職種別の情報交換を行いました。

2【センターミーティング】

毎朝と必要時に開催し、新規相談ケースや虐待等支援困難事例、ネットワーク支援の在り方について検討を行いました。

3 法人内の会議に参加

【定例会議・衛生委員会・災害対策委員会】に参加しました。

6 資金収支

別紙決算書の通りです。

7 その他 特になし。